

東和便り



第1号 学校スタート
2013.4.10 東和中学校

2013年度 東和中学校スタート

学校長挨拶(入学式式辞・始業式挨拶)

4月8日(月)に新入生131名の入学、9日(火)には一学期始業式があり、東和中学校生徒388名、職員35名で新しい東和中学校がスタートしました。新入生の皆さんの顔を見ながら、これからの生活に対する希望と決意が満ちあふれているように感じました。また、始業式での新2・3年生の皆さんも顔からも、やる気満々といった感じがうかがえ頼もしく感じました。

しかし、中には目標を見失ったり、不安な気持ちを持っている人もいるかもしれません。そこで、今年度の一学期の始業式に当たり、「初心を忘るべからず」と言う言葉を贈ります。新しい出発のため、今一度、「初心」に立ち返ることが、今の君たちにとって、大変大事なことだと思います。それによって、明日から自分は何を、どのようにしなければならぬのか、という自分自身にとっての課題がはっきり見えてくるからです。

本校では、本年度の教育目標として、「人権尊重の精神を全教育活動の基盤とした、心豊かな人間性と確かな学力、たくましく生きる力を持った生徒の育成」をかかげました。いままでの教育目標に「確かな学力」という言葉を追加しました。「確かな学力」とは、基礎基本を確実に身につけ、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、より良く問題を解決しようとする力のことです。

その目標達成のために、次の5つの具体的な努力点を掲げ、取り組んでいくこととします。

- ①「早寝・早起き・朝ごはん」といった生活のリズムを身につけた生徒の育成。
- ②家庭での学習習慣をきちんと身につけた生徒の育成。
- ③人権意識が高く、自分や仲間を大切にでき、決まりを守る生徒の育成。
- ④読書に親しみ、読解力や豊かな表現力を身につけ、正しい言葉づかいができる生徒の育成。
- ⑤授業を大切に、誰もが安心して学べる環境をつくり、一人残らず、夢中になって学べるような授業づくりを進めていく。

特に、授業については、話し合う授業、聴き合う授業などができるようにグループ学習を取り入れた授業スタイルへの転換も図りたいと考えています。

東和中学校の先生方は、この目標の実現のために、日々の教育活動に精一杯頑張りますし、皆さんの頑張りにも大いに期待しています。

先日、本を読んでいたらこんな言葉がありました。

「自分が「こういうふうになりたい」とか「自分でなろう」と思わないとそうならない。人間というのは「なろう」と思うものにしかたない。自分が『何になろうと』思わない限りはなれない。」

皆さんが、自分の努力次第で、生かす道が、ますます広がってきているのです。「初心」も含めて、自分の意志をしっかりとって、意欲ある新学年のスタートを切ってください。

学校長 東方 美喜夫

東和中学校スタッフ

	1組	2組	3組	4組	5組	なかよし学級	学習支援推進教員
1年	貴志 淳子 (英語)	江田 太郎 (国語)	山本 茂子 (音楽)	有田 充治 (理科)		畑 美佐	西本 圭那 (英語)
	三崎 敬子 (数学)		東 正之 (技術・社会)				
2年	松野恵美子 (理科)	西上 隼人 (数学)	木原 達夫 (社会)	柏木 英詞 (国語)		中田 敏之	竹本 俊一 (社会)
	岸 佳澄 (家庭・保体)		松下 加代 (英語)				
3年	市川 景子 (数学)	岡田 眞 (英語)	山本亜由子 (保体)	澤本 貴久 (理科)	小山 均 (国語)		吉田 隆昌 (社会)
	清水 歩 (保体)		成末 喜穂 (美術)				
学	校長	東方美喜夫	拠点校指導員	若杉つた子	県事務	峠 景子	
校	教頭	山本 均	生徒指導	小川 泰伸	校務員	玉置 久雄	
全	学校医	森本 華代	養 護	滝吉 博美	読・PTA事務	米田 直美	
体	スクールカウンセラー	澤井 益美	小学校兼務員	塩崎 麻理			

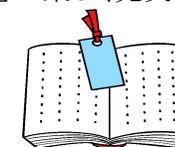


みんなで「朝の読書活動」を充実させましょう!

全校一斉で毎朝実施し、先生も教室で一様に無言で読みます。

次の4原則が基本となります。

- (1) みんなでやる (生徒と教師全員が同じ時間に同じ条件で取り組む公平さが基本です)
- (2) 毎日やる (1日10分という短い時間でも、毎日行うことで生徒の読む力を育みます)
- (3) 好きな本でよい (読む本を自分自身で選びましょう。自分発見につながり主体性が育まれます。ただし、マンガ、雑誌、図鑑は除きます。教科書も避けましょう。)
- (4) ただ読むだけ (感想文や記録は求めません。本を読んでいるときの楽しく充実した思いを大切にしてください。)



教育目標

「人権尊重の精神を全教育活動の基盤とした、心豊かな人間性と確かな学力、たくましく生きる力を持った生徒の育成」